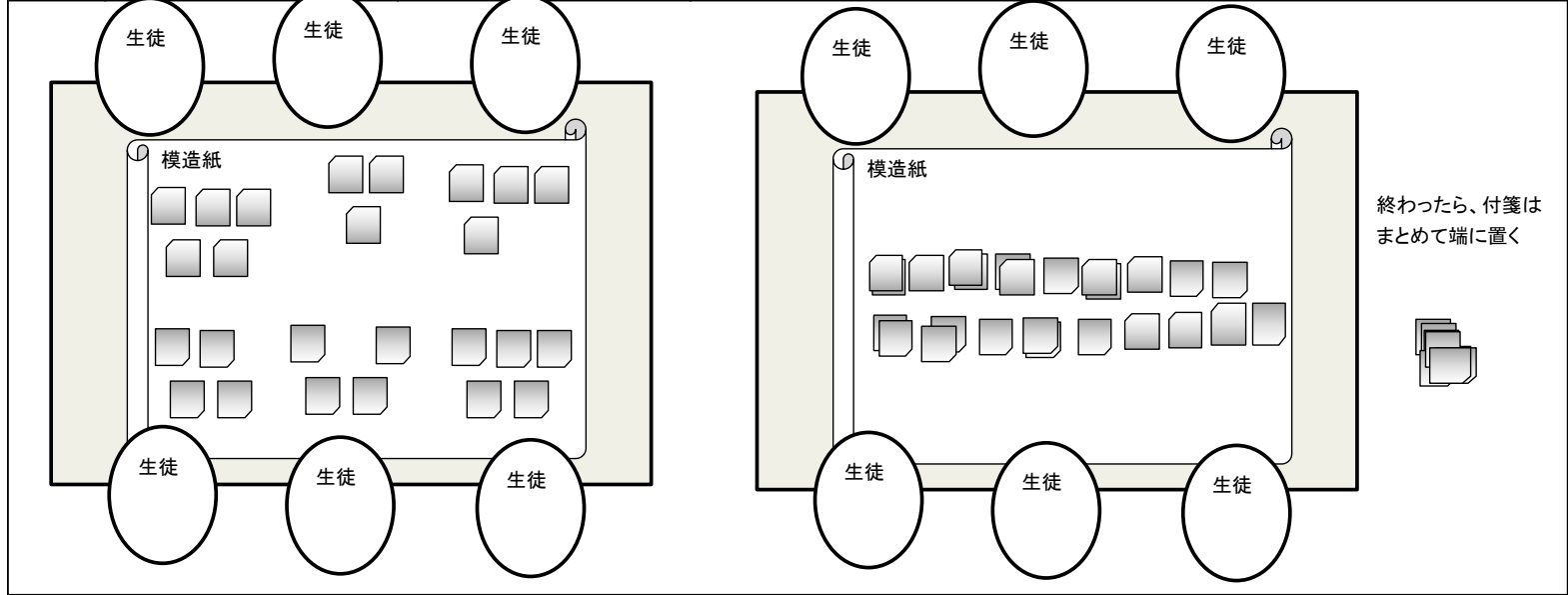
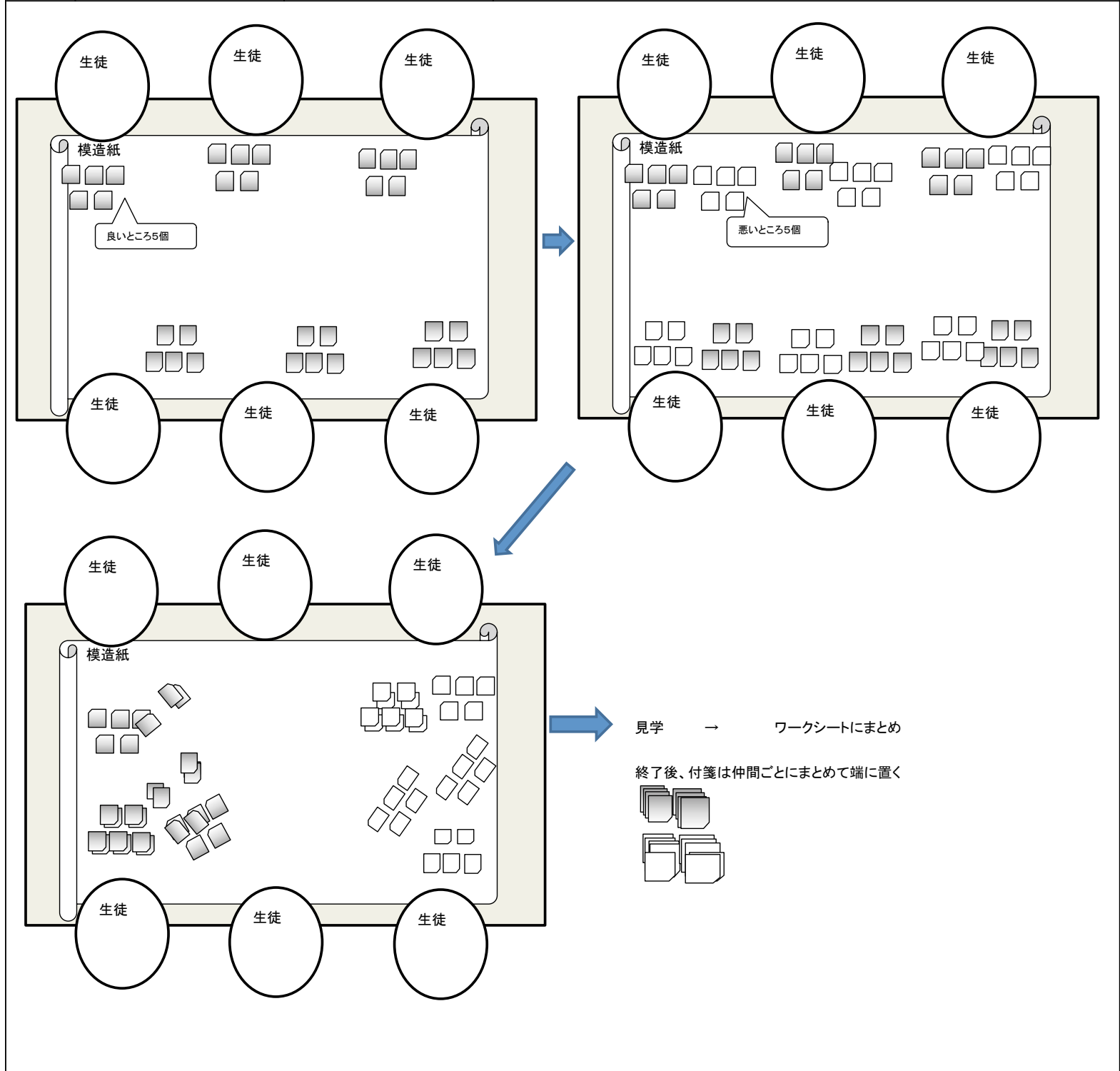


11月9日	水	コミュニケーションとプレゼンテーション	進路	②ブレインストーミング (付箋と模造紙でアイデア出し) グループごとに課題	食堂	食堂に集合 机に模造紙と付箋紙 グループごとに座る。①②共通の質問からスタート(例:弘明寺商店街の印象・要望・いい所・悪いところ・私だけが知っているレア情報 なぜこの課題を解決する必要があるか? なぜ? ×5 等) 付箋の仲間わけと張り出し→見学(気になる付箋に小さく赤丸チェック)→まとめる活動
-------	---	---------------------	----	---	----	--

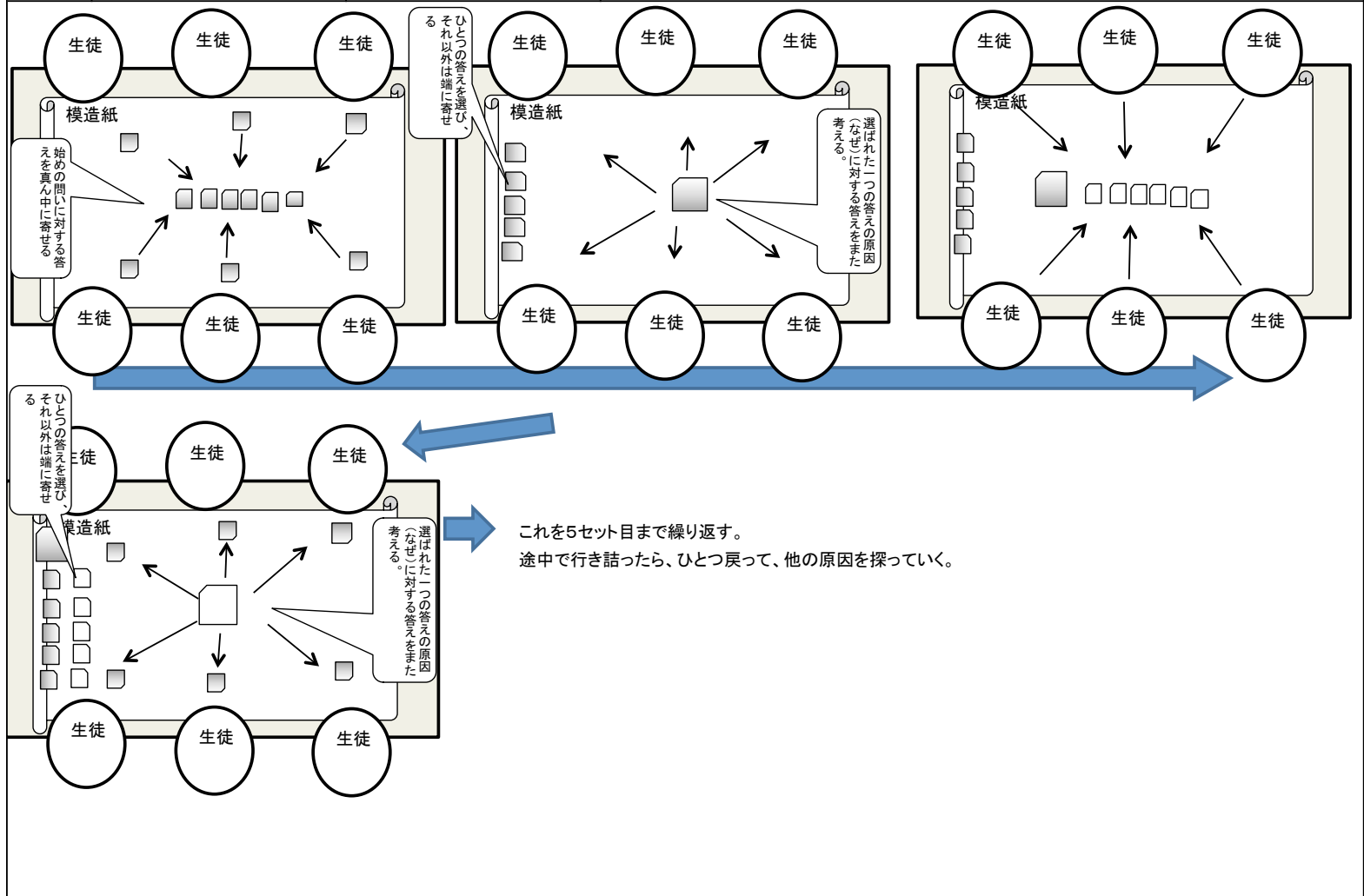
10:35 15:00 19:25	課題① ウォーミングアップ(15分間) コップの使い道 →複数意見の力	机間指導 理解度を確認 支援 積極的に介入してください	1:個人戦→「コップの使い道をできるだけたくさん付箋に書く(制限時間2分間)→数を確認(挙手で) 2:団体戦→グループ内で付箋を整理して、合計数を出す。さらに、その時話し合っって思いついた新しいアイデアも加えてよい(2分)。→合計数を班ごとに発表。(ここに限り、付箋は、裏紙のリサイクルペーパーをカットしたものでも可) 3:意見を出し合うことで、確実にアイデアはひろがることを確認する。ゲーム形式なので、なるべく楽しい雰囲気。(2分程度) (ロスタイム含めて全15分間)
-------------------------	---	--------------------------------	--



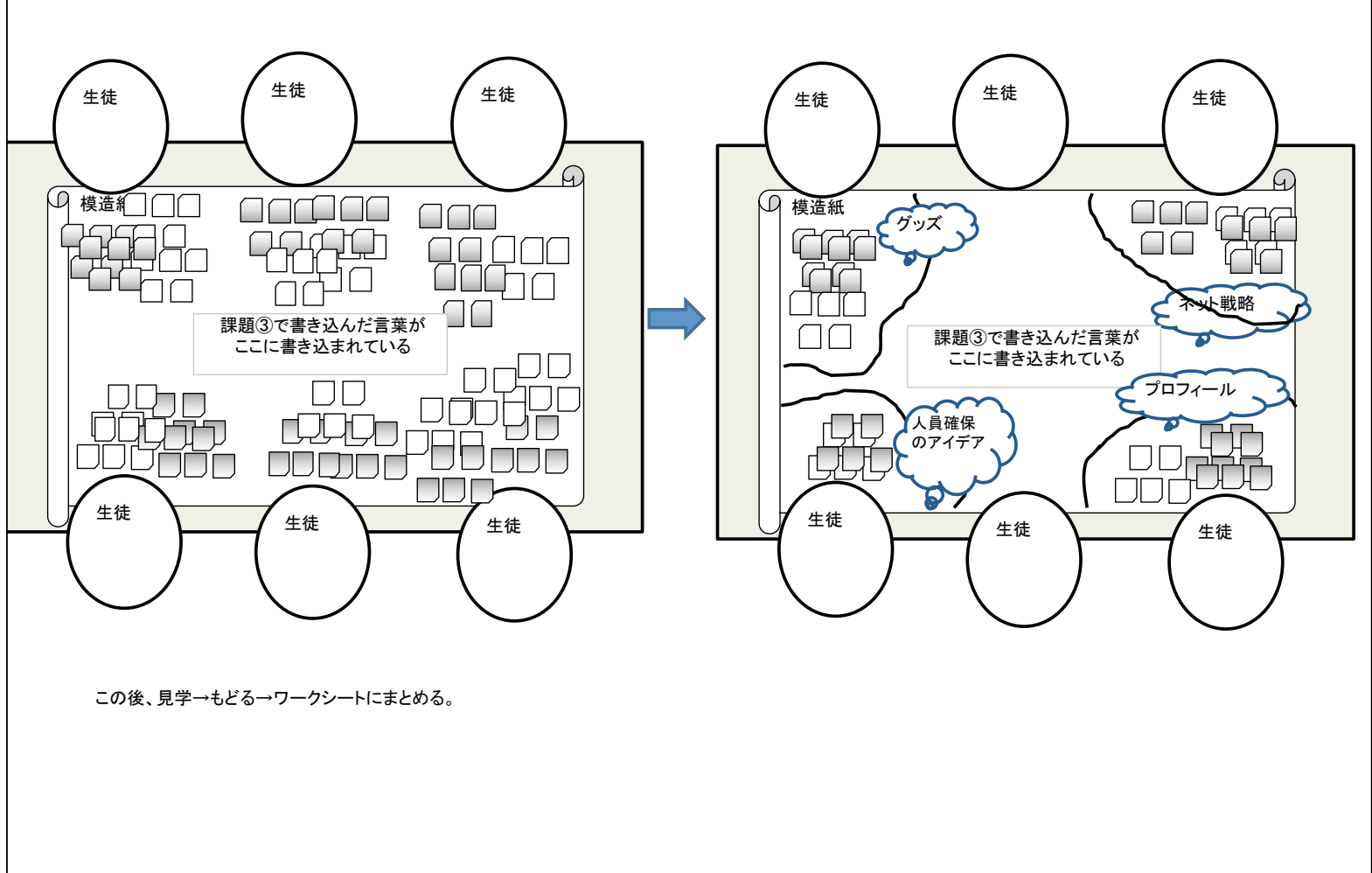
10:50 15:15 19:40	課題② 導入(25分間) 弘明寺商店街ってどんなところ? →現状の把握	机間指導 理解度を確認 支援 積極的に介入してください	1:個人戦→「弘明寺商店街のいい所×5個以上 + ...なところ×5個以上」(6人グループなら付箋が60枚出る計算)(制限時間2分間 × 2セット) 2:団体戦→グループ内で付箋の仲間わけをして並び替える。(制限時間3分間) 3:見学タイム→教室を自由に歩き別の班の意見をのぞく。その時、「コレコレ!」「わかる!」「いい意見だなあ!」と思った付箋の端に小さく○をつける。何個でもよい。(8~10分間) 4:班に戻って、「弘明寺商店街のいい所、...なところベスト5」を決め、ワークシートに記入。(3分) (ロスタイム含めて全25分間)
-------------------------	---	--------------------------------	--



<p>11:20 15:45 20:10</p>	<p>課題③ 実践(20分間) なぜなぜ5連コンボ (この課題の原因は何か? を深める) →なぜ?から課題の原因を見出し</p>	<p>机間指導 理解度を確認 支援 積極的に介入してください ここから活動のレベルが上がります さらに積極的な支援をお願いします。</p>	<p>1:個人戦→「①なぜオグジサグジはメジャーではないのか?原因は?」または「②なぜ自転車逆走問題解決できないのか?原因は?」を考え、前回の授業を思い出し答えを一言で付箋に書き手元に貼る。(1分~2分) 2:団体戦→手元に出た付箋の中で最も良い(鋭い!的確!)と思われる答えの一つを選ぶ。(1分) 3:個人戦→班で選んだ一つの意見に対し、「ではなぜ、〇〇(班で選んだ意見)の状態になってしまうのか?原因は?」を考え、思いついた言葉を1枚以上手元に貼る。(1分~2分) 4:団体戦→手元に出た付箋の中で最も良い(鋭い!的確!)と思われる答えの一つを選ぶ。(1分) 5: 2~4を繰り返し、班で選んだ、なぜ?の付箋が5枚並ぶまで繰り返す。(ここまでは15分程度) 6: 団体戦→最後の答えを踏まえ「解決すべき真の課題」を改めて一つの文章にまとめる。(5分) まとまった意見をワークシートに記入する。 7: 同じく解決すべき「真の課題」を模造紙中央に書き込み、その周りに様々な課題の付箋を貼っておく。 (全体で25分程度)</p>
----------------------------------	--	---	---



<p>11:40 16:05 20:30</p>	<p>課題4 アイデア出し「初級」 とにかくたくさんアイデア出し (20分間) →前出の課題を踏まえて、 たくさんの解決策を整理して 班の方向性を絞る</p>	<p>机間指導 理解度を確認 支援 積極的に介入してください ここから活動のレベルが上がります さらに積極的な支援をお願いします。</p>	<p>1:個人戦→自分たちの班のテーマに対する解決策を1人20個以上付箋に書きだす。テーマは問わず、細かいことでも思いつくままどんどん出すように指示。ここでは、どんなことでもよいので、とにかくたくさん出すことを最優先する。(ただし、課題③の付箋が大きなヒントになることも伝える) (制限時間8分間) 2:団体戦→模造紙上で、出た意見のグループ分けをする。枠で囲んで、カテゴリーのネーミングもつけておく。(プロフィール5個・グッズ3個・イベント4個・IT関連8個 等) (5分程度) 3:見学タイム→教室を自由に歩き別の班の意見をのぞく。その時、「コレコレ!」「わかる!」「いい意見だなあ!」と思った付箋の端に小さく〇をつける。何個でもよい。(5分間) 4:班に戻ってから話し合いを行い、「自分たちの班が取り組みたいテーマ」を話し合い、ワークシートを完成させる。</p>
----------------------------------	---	---	--



活動が済んだ班から、個々人で振り返りシートを記入